

城南まちづくり協議会だより

城南まちづくり協議会事務局
城南まちづくり拠点施設内
☎0594-22-0034

2022年(令和4年)
4月1日

第23号

令和4年度城南地区自治会連合会会長 副会長さん各自治会長さん決まる

城南地区自治会連合会	会長	伊藤 正巳(小貝須浜自治会長)
	副会長	岩間 和彦(安永五丁目自治会長)
	副会長	佐野 孝次(南福江自治会長)

自治会名	自治会長名	自治会名	自治会長名	自治会名	自治会長名
安永一丁目	中川 秀雄	和泉六丁目第二	松岡 広高	大貝須	山本 宗明
安永二丁目	中村 順次	和泉六丁目第三	打田 武司	城南萱町	石川 久美
安永三丁目	松岡 伸好	和泉七丁目第一	伊藤 典高	福地	石川 悟
安永六丁目	田中 三郎	和泉七丁目第二	信太 正造	福岡町	山下 栄
安永七丁目	浅井 昇真	和泉八丁目	岸 藤子	太平町	丹羽 徳幸
安永八丁目	青島 洋二	小泉第一	金森 文男	立田町	高松 幸夫
安永宮西町	野崎 剛史	小泉第二	金森 昌広	小貝須	水谷 隆宏
和泉一丁目	片桐 靖	江場中野町一丁目	福田 慎也	小貝須柳原一丁目	中北 洋
和泉二丁目	飯田 真司	江場中野町三丁目南	水谷 克己	小貝須柳原三丁目	熊沢 克志
和泉三丁目	島 道一	江場中野町三丁目北	和田 沙織	小貝須柳原五丁目	岡 晴彦
和泉五丁目	伊藤 忠文	江場中野町三丁目中	大須賀弘文	ヤスナガフィット	廣 海斗
和泉六丁目第一	奥村 陽司	江場中野町五丁目	渡邊 考幸		

城南小学校 前期(9月まで)行事予定

3月	
26 土	～4月5日まで春休み
4月	
6 水	11:40下校 始業式
7 木	11:40下校 入学式
8 金	11:40分団集会後、分団下校
11 月	13:45下校 給食開始 1年生は～4月15日まで13:30下校
23 土	14:00下校 授業公開
25 月	4月23日の代休
5月	
6 金	14:50下校
9 月	13:15下校 家庭訪問のため～5月13日まで
18 水	14:10下校
20 金	13:30下校 津波二次避難訓練
27 金	津波二次避難訓練(予備)
6月	
プール授業については、教育委員会からの指示待ち	
15 水	13:05下校
18 土	授業公開 (引き渡し訓練)
20 月	6月18日の代休

7月	
6 水	14:10分団集会のため分団下校
11 月	13:30下校 個人懇談のため7月15日まで
19 火	13:30下校
20 水	13:30下校 1学期終業式 給食終了 5年生林間学校
21 木	～8月31日まで 夏休み 夏休み中プール開放なし
8月	
10 水	～8月16日まで 学校閉鎖日
9月	
1 木	13:50下校 2学期始業式 給食開始
2 金	13:50下校

※ 現在毎週の分団下校はありません。分団下校はこの表の日のみです。
※ 1年生はこの表以外は、15:00に学校を出ます
※ 1年生以外の各学年はこの表以外は、時間割に従い学校を出ます



■ 昨年度 入学式



■ 昨年度 運動会

城南再発見 02

町屋用水の全貌をご存知でしょうか。

町屋用水は桑名市南部の広範囲の田を灌漑する町屋川沿岸土地改良区が管理する用水です。

員弁川を横断して取水する町屋用水頭首工は近鉄・JR町屋川鉄橋の下方に位置し、県営事業として1957(昭和32)年に完成しました。

頭首工からの農業用水は、左右両岸に5270mの幹線用水路が伸び、桑名市南部と朝日町・川越町の田にそれぞれ給水されています。

桑名市側の町屋用水・幹線用水路は、上流より安永分岐から安永地区の田へ、小貝須分岐から小貝須地区の田(国道23号線をはさんだかなり広範囲の地域)に給水。特に小貝須地区は揖斐川右岸堤防に近く、員弁川が離れていますが、塩水の遡上する揖斐川からの取水は不相当とのことだそうです。そこで、内水河川の宮西川とは逆サイフォンの技術で川下潜るなどの工夫がなされそれぞれの田を灌漑しています。

さらに和泉分岐からは和泉地区の田へ、小泉分岐からは小泉地区の田へ給水しています。

町屋用水左岸の最終(最南端)部分は、福地分岐から大貝須地区と城南干拓地の田に給水していたが、ここまできると耕地の標高は0mかそれ以下で、自然流下もままならず給水には苦勞していました。そこで、小規模なポンプで貯水槽に汲み上げ、「標高の再獲得」を行った用水を干拓地に自然流下で流すなどの工夫も見られました。



町屋川用水建設記念碑

この問題を抜本的に解決するために、城南排水機場が建設され、各道路・農道の下に用水路(通称パイプライン)を埋め、標高に関わりなく水圧のかかった用水をバルブの開閉によって灌漑するようになったそうです。

尚、安永分岐を和泉分岐が合流して下流へのびる用水は、古くからの歴史ある「いわゆる貝須用水」の跡地を辿っていると思われます。



町屋川用水取水堰